

指導案

保健・体育科学習指導案

主題 思春期のからだの変化

ねらい ・女性の内性器の変化について知る。

・思春期のからだの変化について班で協力して考えることができる

展開

学習活動と予想される児童の反応	教師の支援
0 . 前時の男性の内性器パネルを見て、変化を復習する。	パネルと名前を貼り、女性と比較できるように準備する。
1 . 本時の学習テーマを提示する <div style="border: 2px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">思春期のからだの変化を知ろう</div>	学習テーマを貼る 女性の内性器のパネルをはり、今日は女性の学習をすることを話す。
2 . 女性の内性器の名前を知る	ワークシートを配布し、それぞれの名前を確認しながら記入できるように進める。 途中、男性と比較しながら、同じところがあることに気がつくように進める。 子宮の教材を提示し、大きさを確認する。
3 . 卵子の行方を考える	卵巣のできた卵子は、どこを通過して、赤ちゃんが育つ部屋の子宮にたどりつくのかを、パネルを使って考えるように話す。 卵子が大きくと、卵巣に卵管が近づき、卵子は卵管に吸い込まれる。その後、子宮に向かって卵管を通過していくことを話す。
4 . 月経の話を聞く	卵子が子宮に近づくと、子宮の中では血液のできた赤ちゃんが育つためのベッドが準備される。しかし、卵子が精子と出会わなければ、そのベッドは壊れ、膣を通過して外に出される。これを月経とい

